ダーラナ大学

人文・メディア学部言語学科日本語専攻

機関報告（2010 年 12 月現在）

熊谷　容子
yku@du.se

スウェーデン語名称：　Avdelning språk, Ämne Japanska
Akademin Humaniora och medier
Högskolan Dalarna

Mailing address: Högskolan Dalarna, SE-791 88 Falun, Sweden
Visiting address: Main entrance, Högskolegatan 2, Falun, Sweden
TEL: +46 (0)23-77 80 00
FAX: +46 (0)23-77 80 80
URL: http://www.du.se/en

１．ダーラナ大学概要

ダーラナ大学は 1977 年に創立された高等専門教育機関（högskolan）[1]であり、スウェーデンの中央ダーラナ地方に位置する。人文・メディア学部、健康・社会学部（School of Health and Social Studies）、工学・ビジネス学部（School of Technology and Business Studies）の 3 学部から構成されており、2009 年度の在籍学生数は約 1 万 8 千人、その内約 7 千 400 人がフルタイムの学生である。本大学はインターネットを使用した通信教育に力を入れており、在籍する学生の約 80%が何らかの形で通信教育によるクラスを受講している（2009 年度）。

２．日本語学科の沿革

日本語学科は 2005 年秋に 20 人の初心者用コースしてスタートし、その 2 年後の 2007 年に学科として開設されることになった。2010 年現在は 3 学期目のコースまで開講されており、2011 年春学期には 4 学期目のコースが開講される予定である。日本語を主専攻として学士号を取得するには、学士号取得に必要な 180 単位の内、150 単位分を日本語のコースで取得する必要がある。日本語での学士号取得ができるように 5 学期目のコースを開講することが現在の学科の目標である。

３．教員

専任講師 6 名（1 名は休職中）、期限付き講師 3 名。うち、日本語母語話者が 8 名。

[1] スウェーデンの高等教育機関には universitet と högskolan の２つがある。universitet は主に総合大学であり、博士号を取得することができる。

４．カリキュラム（1 コマ 45 分）

学期	科目名・単位数	コマ数／週	主教材	受講者数[2]
準備コース	プレパラトリー1（15 単位）	2	げんき I	約 80 名
1	日本語 1（30 単位） • 口頭運用（15p） • ライティング・漢字（15p）	計 7 コマ 4.5 2.5	げんき I	1 年生前期 約 90 名
2	日本語 2（30 単位） • 口頭運用（15p） • ライティング・漢字（15p）	計 6.5 コマ 4 2.5	げんき II	1 年生後期 約 30 名
3	日本語 3（30 単位） • 総合日本語（15p） • 文学・漢字（7.5p） • 日本のマンガ（7.5p）	計 6 コマ 4 1 1	J. Bridge: To intermediate Japanese	2 年生前期 約 10 名

５．ダーラナ大学日本語学科の特色

先に述べたように、ダーラナ大学では通信教育が盛んであり、日本語学科の学生も 8 割以上が通信教育コースを受講している。授業はテレビ会議システムを利用したオンライン上の教室で行われ、その他には毎週自宅学習用の課題が与えられる。このため、キャンパスのコースに比べると授業時間数が少なく構成されており、その分、課題を添削し個々の学生にフィードバックを与えることが教師の仕事の重要な一部となっている。

学生はコースをフルタイムで履修することも、各モジュールをパートタイムで履修する[3]ことも可能である。また、初級コースはグループ数も多いので、学生は自分のスケジュールに合う授業を比較的取りやすい。このような理由もあってか、他大学や他学部のコースに在籍しながら、ダーラナ大学の日本語コースを履修していたり、また、働きながら夜間コースを受講しているという学生も多い。

まだ学士号を取得することができないという事情もあり、大半の学生は 1〜2 学期間日本語を勉強した後、違う専門の勉強を始めるため、3 学期目まで進む学生の割合は多くないと言える。

６．留学

東海大学札幌キャンパスに毎年 2 名（半年間）ずつ派遣している。

７．その他

スウェーデン国内で日本語主専攻の学士号が取得できる高等教育機関としては、ストックホルム大学（〜博士課程）、ヨーテボリ大学（〜博士課程）、ルンド大学（〜修士課程）の 3 校が挙げられる。その他に、スウェーデン王立工科大学、リンシェーピン大学、ウメオ大学、リンネ大学で日本語コースが開講されている。

---

[2] ここに示したのは登録時の人数である。準備コース、1 学期目のコースの修了者数は登録時のおよそ 1/2〜2/3 となる。

[3]例えば、日本語 1 のうち、「口頭運用」コースを 1 学期目に履修し、「ライティング・漢字」コースを次の学期に履修するという風にすることができる。